

大型バスの緩衝装置のリコールについて

平成 20年6月24

リコール届出番号2137

平成20年6月24日、日産ディーゼル工業株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

z

- 大型ノンステップバスにおいて、前軸トルクロッド取付ブラケットとクロスメンバの溶接箇所の一部が溶接されていないものがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、溶接が剥がれ、最悪の場合、ハンドル操作が不安定になるおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、当該ブラケットの溶接状況を確認し、溶接されていない箇所は、溶接を追加します。なお、ブラケットに変形があるものは、新品と交換します。

【改善箇所説明図】

3. 対象車両

- 日産ディーゼル工業株式会社が製作している大型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
KL-UA452KAN	UA452K-00208～UA452K-10010 平成14年 1月18日～平成18年12月25日	323
KL-UA452MAN	UA452M-00354～UA452M-10009 平成14年10月11日～平成18年11月16日	31
KL-UA452PAN	UA452P-00691～UA452P-01446 平成15年 9月26日～平成17年 8月22日	6
計3型式	製作期間の全体の範囲 平成14年1月18日～平成18年12月25日	合計360台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラックス販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。